

Cente Technical Information

発行番号	001-0052	Rev	第1版	発行日	2014/09/14
題名	TCPの送信APIと切断APIを続けて呼んだ場合、切断APIがE_TMOUTエラーを返す事がある現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none">•Cente TCP/IPv4 Ver.1.00 - Ver.1.34•Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver1.00 - Ver2.21•Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver1.00 - Ver2.21•Cente IPv6 Ver1.00 - Ver1.44•Cente IPv6 SNMPv2 Ver1.00 - Ver2.21•Cente IPv6 SNMPv3 Ver1.00 - Ver2.21				
関連資料	なし				
<p>【該当するユーザ環境】 TCPを使用しているユーザ。FTPd/cやHTTPd/cなどTCP上のアプリケーションを使用しているユーザを含みます。</p> <p>【障害内容】 TCP送信APIとTCP切断APIを続けて呼んだ場合、データを含むパケットとFINパケットが連続して送信されます。これらに対するACKが通信経路上で欠落してしまった場合、まずデータパケットが再送されます。データパケットに対するACKを受信した後、FINの再送を行っていませんでした。その結果TCP切断APIがE_TMOUTを返します。</p> <p>【発生理由】 ACKを受信した際、一度再送タイマは停止します。ACK番号に応じて送信バッファ内のデータ量を減じ、まだデータがある場合は再び再送タイマを起動させています。しかし、全データに対するACKを受信した状態では再送タイマを起動させておらず、その結果FINの再送がされない状態になっていました。</p> <p>【回避方法】 ソースコードの修正が必要です。FIN送信中の場合は再送タイマを起動させるようにします。 (修正箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					